

平成26年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	福島県		市町村類型	IV-1		指定団体等の指定状況		区分	平成26年度(千円)	平成25年度(千円)	区分	平成26年度(千円・%)	平成25年度(千円・%)	
						財政健全化等	×	歳入総額	7,201,412	8,060,883	実質収支比率	7.1	5.6	
市町村名	棚倉町		地方交付税種地	2-2		財源超過	×	歳出総額	6,836,010	7,817,729	経常収支比率	76.1	81.9	
						首都	×	歳入歳出差引	365,402	243,154	(※1)	(82.3)	(88.7)	
						近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	76,946	23,479	標準財政規模	4,041,039	3,913,964	
						中部	×	実質収支	288,456	219,675	財政力指数	0.54	0.54	
人口	22年国調(人)	15,062	産業構造(※5)		過疎	×	単年度収支	68,724	112,902	公債費負担比率	8.9	8.2		
	17年国調(人)	15,795			山振	○	積立金	1,477	150,832	健全化判断比率	-	-		
	増減率(%)	-4.6			低開発	×	繰上償還金	-	-	実質赤字比率	-	-		
住民基本台帳人口	27.01.01(人)	14,820	区分	22年国調	17年国調	低開発	×	積立金取崩し額	300,000	-	連続実質赤字比率	-	-	
	うち日本人(人)	14,749												第1次
	26.01.01(人)	14,902	第2次	6.5	9.3	標準財政収入額	1,745,081	1,757,121	資金不足比率(※4)	-	-			
	うち日本人(人)	14,831		第3次	2,938							3,530	基準財政需要額	3,218,866
	増減率(%)	-0.6	第3次		43.3	44.1	標準税収入額等	2,258,046	2,283,900					
	うち日本人(%)	-0.6		3,402	3,722	経常経費充当一般財源等	3,150,788	3,147,308						
面積(km ²)	159.93		50.2	46.5	歳入一般財源等	4,899,172	5,037,285							
人口密度(人/km ²)	94				地方債現在高	7,158,702	6,953,933							
世帯数(世帯)	4,708				うち公的資金	4,953,227	4,872,009							
職員の状況														
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	債務負担行為額(支出予定額)	425,644	489,913	収益事業収入	-	-
	市区町村長	1	7,900		一般職員	97	313,698	3,234	土地開発基金現在高	213,607	213,307			
	副市区町村長	1	6,340		うち消防職員	-	-	-	積立金現在高	1,120,494	1,309,017			
	教育長	1	5,990		うち技能労務職員	-	-	-	減債基金	304,055	153,965			
	議会議長	1	3,230		教育公務員	15	48,003	3,200	その他特定目的基金	767,379	692,186			
	議会副議長	1	2,460		臨時職員	-	-	-						
	議会議員	12	2,250		合計	112	361,701	3,229						
						ラスバイレス指数			98.7					
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧									
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)		
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(6)	上水道事業会計	(7)	公共下水道事業特別会計	(10)	東白衛生組合	(20)	棚倉町活性化協会			
(2)	霊園整備事業特別会計	(4)	介護保険特別会計			(8)	農業集落排水事業特別会計	(11)	白河地方広域市町村圏整備組合一般会計	(21)	ルネサンス棚倉	○		
		(5)	後期高齢者医療特別会計			(9)	簡易水道事業特別会計	(12)	白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給企業会計	(22)	まち工房たなぐら			
								(13)	福島県後期高齢者医療広域連合一般会計					
								(14)	福島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計					
								(15)	福島県市町村総合事務組合一般会計					
								(16)	福島県市町村総合事務組合消防補償等特別会計					
								(17)	福島県市町村総合事務組合消防賞じゅつ金特別会計					
								(18)	福島県市町村総合事務組合非常勤職員公務災害補償特別会計					
								(19)	福島県市町村総合事務組合自治会館管理特別会計					

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。

※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。

※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。

※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。

※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	2,073,654	28.8	2,073,654	54.1	普通税	2,062,395	99.5	-
地方譲与税	54,543	0.8	54,543	1.4	法定普通税	2,062,395	99.5	-
利子割交付金	2,923	0.0	2,923	0.1	市町村民税	819,105	39.5	-
配当割交付金	8,190	0.1	8,190	0.2	個人均等割	20,541	1.0	-
株式等譲渡所得割交付金	4,318	0.1	4,318	0.1	所得割	529,879	25.6	-
地方消費税交付金	173,622	2.4	173,622	4.5	法人均等割	47,608	2.3	-
ゴルフ場利用税交付金	19,078	0.3	19,078	0.5	法人税割	221,077	10.7	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	1,050,905	50.7	-
自動車取得税交付金	7,363	0.1	7,363	0.2	うち純固定資産税	1,038,455	50.1	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	33,173	1.6	-
地方特例交付金	4,515	0.1	4,515	0.1	市町村たばこ税	159,212	7.7	-
地方交付税	1,719,954	23.9	1,473,785	38.5	鉱産税	-	-	-
普通交付税	1,473,785	20.5	1,473,785	38.5	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	157,464	2.2	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	88,705	1.2	-	-	目的税	11,259	0.5	-
(一般財源計)	4,068,160	56.5	3,821,991	99.8	法定目的税	11,259	0.5	-
交通安全対策特別交付金	1,385	0.0	1,385	0.0	入湯税	11,259	0.5	-
分担金・負担金	45,388	0.6	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	72,493	1.0	3,048	0.1	都市計画税	-	-	-
手数料	8,086	0.1	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	799,426	11.1	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	806,713	11.2	-	-	合計	2,073,654	100.0	-
財産収入	11,162	0.2	3,635	0.1				
寄附金	7,803	0.1	-	-				
繰入金	409,954	5.7	-	-				
繰越金	133,211	1.8	-	-				
諸収入	256,931	3.6	27	0.0				
地方債	580,700	8.1	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	309,200	4.3	-	-				
歳入合計	7,201,412	100.0	3,830,086	100.0				

区分	平成26年度	平成25年度
徴収率 現・計 (%)	98.1	97.8
合計	83.4	81.8
市町村民税	98.9	98.9
純固定資産税	97.1	96.7

公営事業等への繰出	国民健康保険事業会計の状況
合計	880,872
下水道	224,781
上水道	139,672
簡易水道	12,572
工業用水道	-
国民健康保険	141,125
その他	362,722
実質収支	138,038
再差引収支	6,728
加入世帯数(世帯)	1,950
被保険者数(人)	3,579
被保険者1人当り	93
保険税(料)収入額	130
国庫支出金	271
保険給付費	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	89,933	1.3	-	89,933
総務費	1,087,400	15.9	34,260	954,420
民生費	1,941,406	28.4	94,145	817,492
衛生費	496,552	7.3	7,575	484,845
労働費	48,957	0.7	-	1,245
農林水産業費	368,537	5.4	110,208	160,201
商工費	107,169	1.6	532	47,129
土木費	827,975	12.1	538,355	382,879
消防費	303,677	4.4	45,502	274,715
教育費	1,079,295	15.8	430,766	867,348
災害復旧費	47,945	0.7	-	16,399
公債費	437,164	6.4	-	437,164
諸支出費	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	6,836,010	100.0	1,261,343	4,533,770

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	2,421,531	35.4	1,670,054	1,662,089	40.2
人件費	1,051,949	15.4	982,310	974,345	23.5
うち職員給	631,514	9.2	588,247	-	-
扶助費	932,418	13.6	250,580	250,580	6.1
公債費	437,164	6.4	437,164	437,164	10.6
元利償還金	437,164	6.4	437,164	437,164	10.6
うち元金	375,931	5.5	375,931	375,931	9.1
うち利子	61,233	0.9	61,233	61,233	1.5
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	3,105,191	45.4	2,280,816	1,488,699	36.0
物件費	1,048,945	15.3	543,984	493,683	11.9
維持補修費	53,938	0.8	41,487	33,284	0.8
補助費等	834,660	12.2	688,893	350,396	8.5
うち一部事務組合負担金	414,249	6.1	413,729	235,855	5.7
繰出金	741,200	10.8	656,774	611,336	14.8
積立金	331,831	4.9	295,061	-	-
投資・出資金・貸付金	94,617	1.4	54,617	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,309,288	19.2	582,900	-	-
うち人件費	33,963	0.5	33,963	-	-
普通建設事業費	1,261,343	18.5	566,501	-	-
うち補助	616,999	9.0	80,508	-	-
うち単独	644,344	9.4	485,993	-	-
災害復旧事業費	47,945	0.7	16,399	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	6,836,010	100.0	4,533,770	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

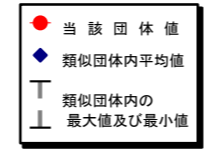
平成26年度 福島県棚倉町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	7,204	6,839	365	288	410	7,159	
2 圏圏整備事業特別会計	1	1	0	0	1	0	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239					</		

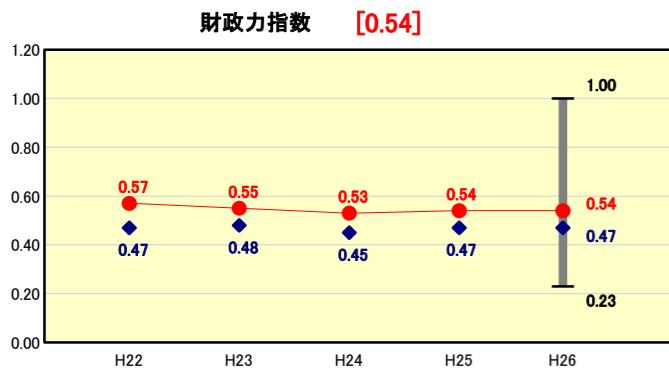
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	14,820人	(H27.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	14,749人	(H27.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	159.93km ²		実質公債費比率	8.2%
歳入総額	7,201,412千円		将来負担比率	62.7%
歳出総額	6,836,010千円		市町村類型	H22 IV-1 H23 IV-1 H24 IV-1
実質収支	288,456千円		(年度毎)	H25 IV-1 H26 IV-1
標準財政規模	4,041,039千円			
地方債現在高	7,158,702千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

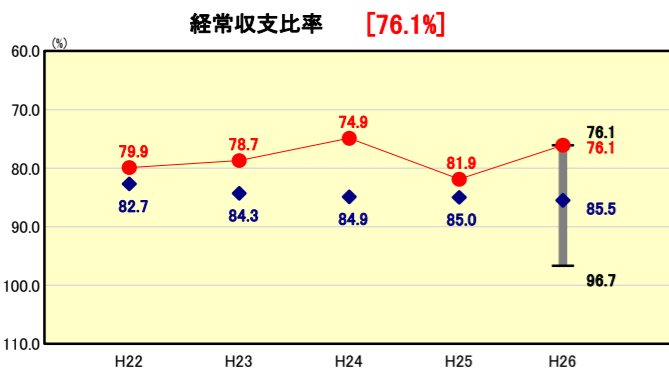
財政力



財政力指数の分析欄

類似団体平均を0.07上回っているものの、近年は低下傾向にある。
 税収をはじめとした更なる歳入の確保に努めるとともに、実施事業の峻別を徹底し、実施にあたっては優先順位をつけながら計画的に行うなど、投資的経費の抑制等による歳出削減に取り組み、財政基盤の強化を図りたい。

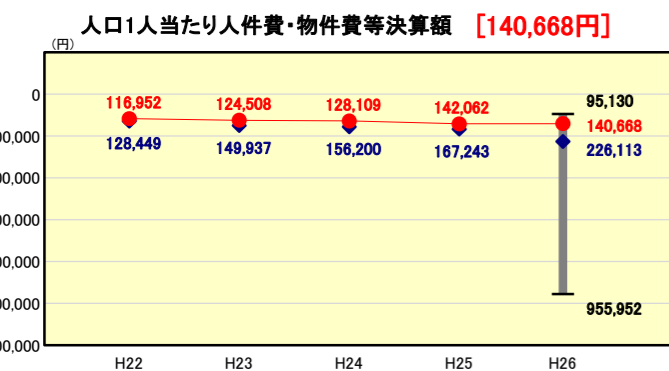
財政構造の弾力性



経常収支比率の分析欄

平成22年度から高利率の町債の繰上償還を実施し、公債費の削減に取り組むとともに、定員適正化計画による退職者不補充により人件費の削減を進めてきた結果、近年では大幅に改善してきたが、東日本大震災の復旧事業に一応の目処が立ったことを背景に、平成25年度は震災前の水準に戻る事となった。
 類似団体平均よりも低い比率となっているが、今後もすべての事務事業を厳しく評価しながら更なる合理化、適正化を押し進め、比率の改善に取り組んでまいりたい。

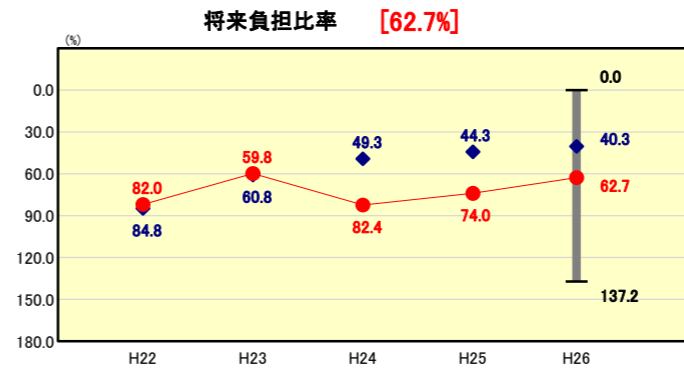
人件費・物件費等の状況



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

決算額の増加の要因は、東日本大震災の復興関連業務に係る物件費(主に除染事業費)の増とみられる。平成26年度は除染事業費が多少減少したことにより、対前年度比▲0.01%となった。
 今後の方針として、特に職員数の適正化を通して人件費全体の管理をしていながら、職員の適正な配置によって、より効果的・効率的な事業実施とコスト削減に努めていきたい。

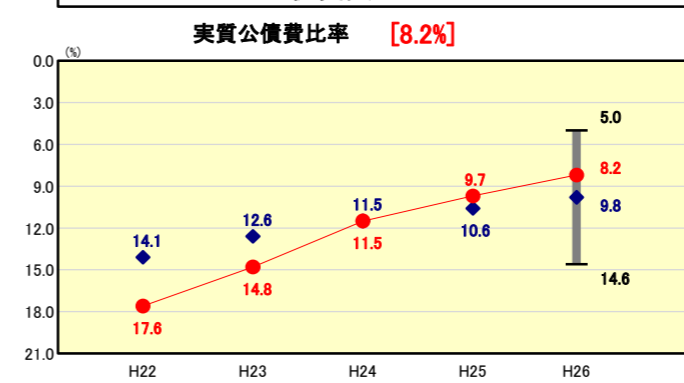
将来負担の状況



将来負担比率の分析欄

近年は下降傾向にあったものの、平成24年度には大型建設事業に伴う起債により町債残高が大幅に増加したため、上昇に転じた。また、平成26年度には、過去の大型事業に伴う既発債が一部償還完了したため、対前年度比11.3%減となった。
 今後、新規起債については、より有利な財政措置が見込まれるものを中心に行う方針であるので、比率の推移を念頭に置きながら、充当可能基金の活用をはじめとして、将来負担の軽減を図りたい。
 なお、特に減債基金については、平成27年度末で4.4億円程度を確保予定である。

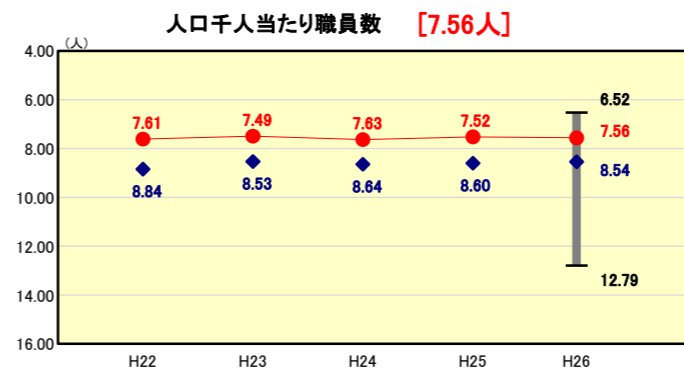
公債費負担の状況



実質公債費比率の分析欄

下降傾向にあり、平成25年度には類似団体平均を下回る比率となり、平成26年度も下回った。なお、単年度では6.28%であった。
 しかしながら、依然として高い水準にあることは変わりなく、平成24年度起債の元金償還開始を控え、平成27年度には大幅に上昇に転じており、新規起債も含めた残高管理や償還計画の適正化に努めたい。

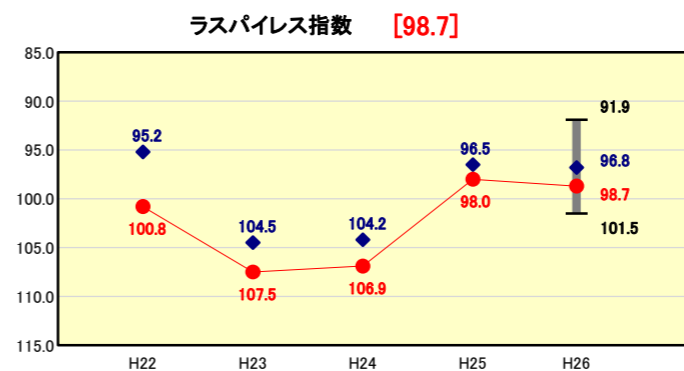
定員管理の状況



人口千人当たり職員数の分析欄

定員適正化計画による定員管理を進めてきた結果、類似団体平均と比較して0.98人下回る人数となっている。
 定員の更なる適正化を図りながら、人件費の管理とともに行政サービス水準の維持、向上を狙い、町勢進展に努めたい。

給与水準 (国との比較)



ラスパイルズ指数の分析欄

国家公務員給与減額特例措置の影響で平成23年度以降は大きく上昇したが、平成24年度における前記特例措置がなされなかった場合のラスパイルズ指数参考数値は98.7であり、同様の場合の平成24年度参考値を0.6ポイント下回る状況であった。
 平成26年度では、類似団体平均よりも高い水準ではあるが、定員適正化計画に基づく定員管理と、平成24～25年度に実施した本町独自の昇給抑制措置の効果を検証しながら、なお一層の給与適正化に努めたい。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

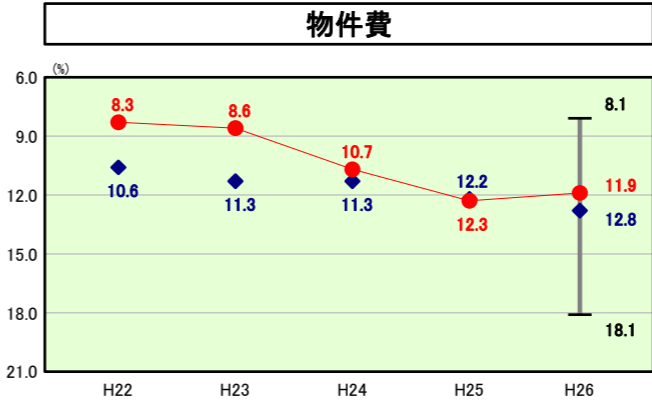
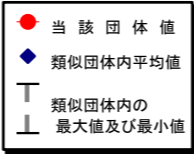
平成26年度

福島県棚倉町

経常収支比率の分析

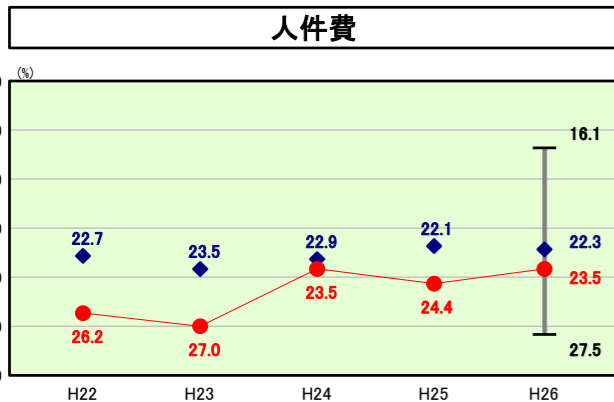
人口	14,820	人(H27.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	14,749	人(H27.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	159.93	km ²	実質公債費比率	8.2	%
歳入総額	7,201,412	千円	将来負担比率	62.7	%
歳出総額	6,836,010	千円	市町村類型	H22 IV-1 H23 IV-1 H24 IV-1	
実質収支	288,456	千円	(年度毎)	H25 IV-1 H26 IV-1	
標準財政規模	4,041,039	千円			

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



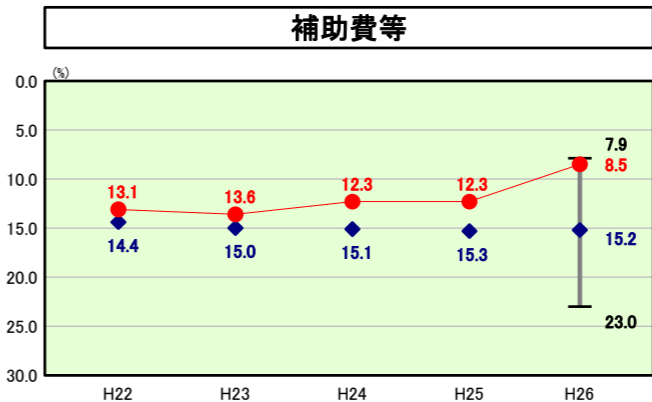
物件費の分析欄

物件費全体が年々比率上昇傾向であったが、平成26年度は対前年度比で0.4%下降し、類似団体平均値より0.9%低い水準となった。
今後も業務の民間委託等の推進を図りながらも、事業全体のコスト削減に努めていきたい。



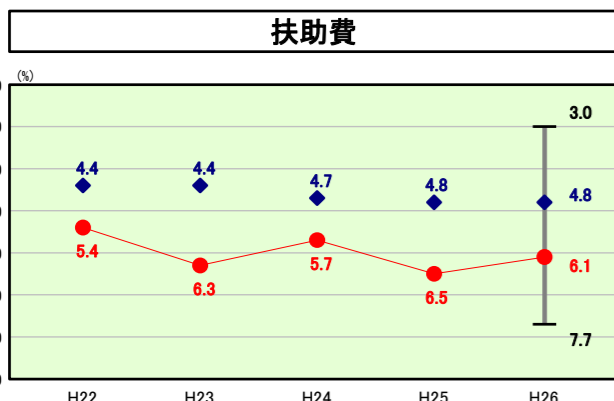
人件費の分析欄

平成14年度から進めている定員適正管理化計画(平成16年度から10年間で職員数を30名程度削減等)に基づいた定員管理に努めてきたため、近年では人件費に係る経常収支比率の下降傾向がみられている。
しかし、類似団体平均と比較すると依然として高い水準にあり、より一層の定員及び給与の適正化に努めたい。
なお、平成26年度は人件費自体は減少したが、経常一般財源である普通交付税も減少したため、結果として比率が悪化したものとみられる。



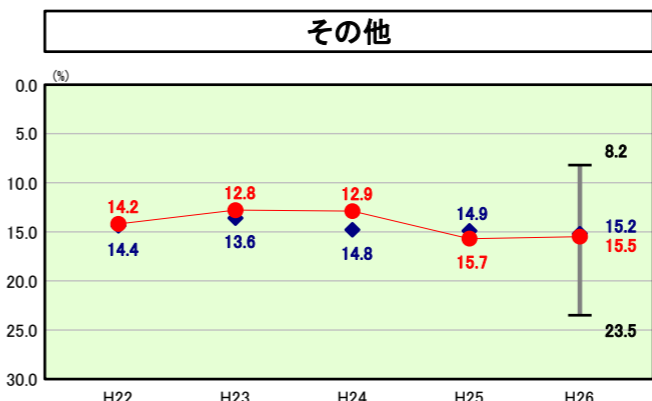
補助費等の分析欄

平成19年度に策定した「補助金の見直しに関する基準」に従い、各補助金の見直しに取り組んでおり、類似団体平均よりも低い比率となっている。
今後も定期的に各補助金の内容精査に取り組み、より一層の合理化に努めたい。



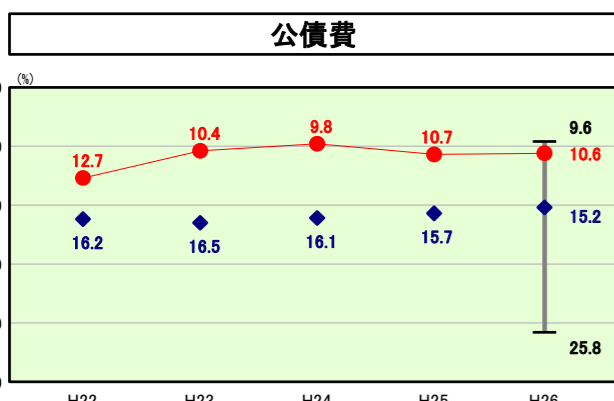
扶助費の分析欄

平成26年度は対前年度比で0.4%下降した。保育所運営費の減少(対前年度比▲1.3%)が主な要因とみられるが、各種手当等の内容の見直しを行いながら、適正化に努めたい。



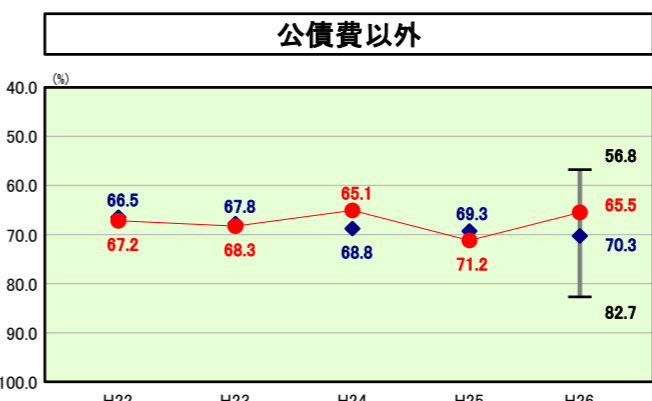
その他の分析欄

対前年度比では0.2%の減少となった。
主な内訳は繰出金であり、各事業会計等への繰出額が多くを占めている。
なお、上水道事業については独立採算の原則に立ち返り、料金の適正化に努め、税収を主な財源とする一般会計の負担額の軽減を図っていきたい。



公債費の分析欄

高利率の町債の繰上償還の実施や、過去の大規模事業の財源とした既発債の一部償還終了により、類似団体内でも低い比率となっている。
しかし、平成24・25年度に大型の事業を実施したことにより、今後は上昇傾向に転じ、平成29年度にピークを迎えるとみている。
今後も計画的な償還に努めつつも、財政措置の手厚い地方債を活用しながら管理していきたい。



公債費以外の分析欄

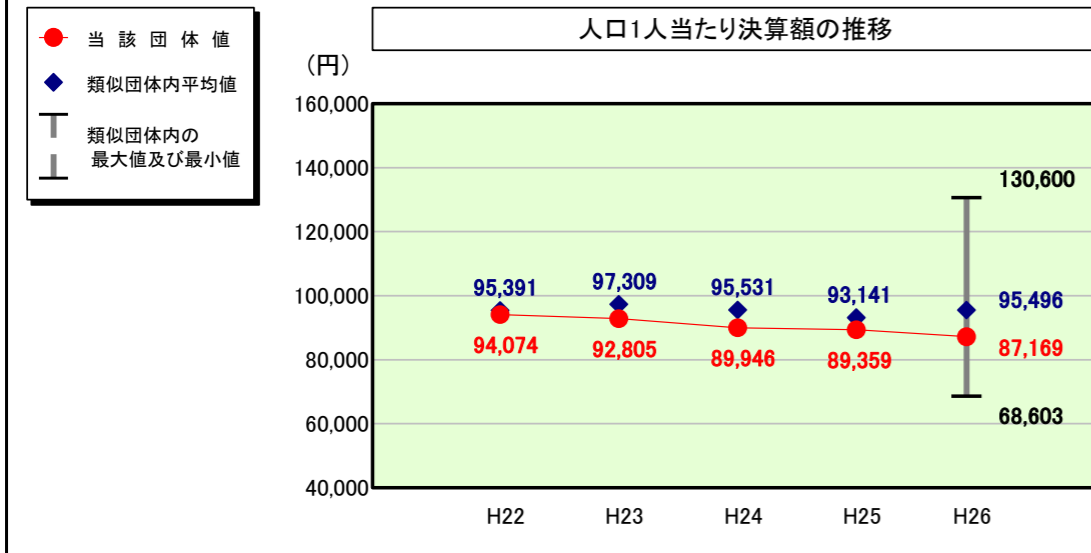
類似団体平均と比較しても増減の幅があり、平成26年度においては対前年度比5.7%上昇した。
人件費や扶助費をはじめ、経費全体の増加傾向がみられるので、すべての事業において経費削減に努めるとともに、なお一層の合理化、適正化を図っていきたい。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成26年度

福島県棚倉町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



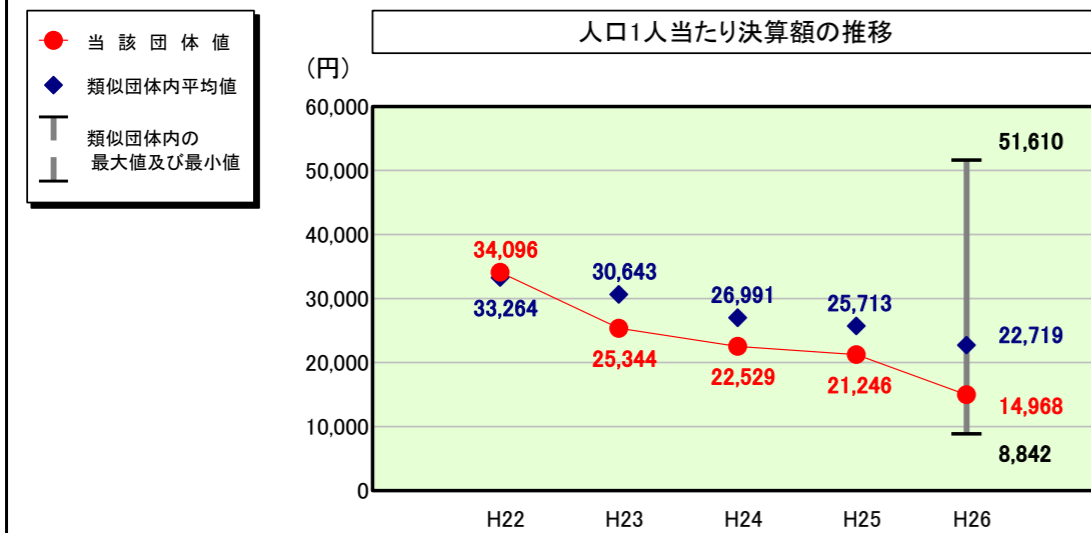
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,051,949	70,982	76,459	▲ 7.2
賃金 (物件費)	47,124	3,180	7,458	▲ 57.4
一部事務組合負担金 (補助費等)	156,550	10,563	12,890	▲ 18.1
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	25,594	1,727	1,175	▲ 47.0
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	80,764	5,450	3,686	▲ 47.9
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	33,963	2,292	1,687	▲ 35.9
▲退職金	▲ 104,102	▲ 7,024	▲ 7,857	▲ 10.6
合計	1,291,842	87,169	95,496	▲ 8.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	7.56	8.54	▲ 0.98
ラスパイレス指数	98.7	96.8	▲ 1.9

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

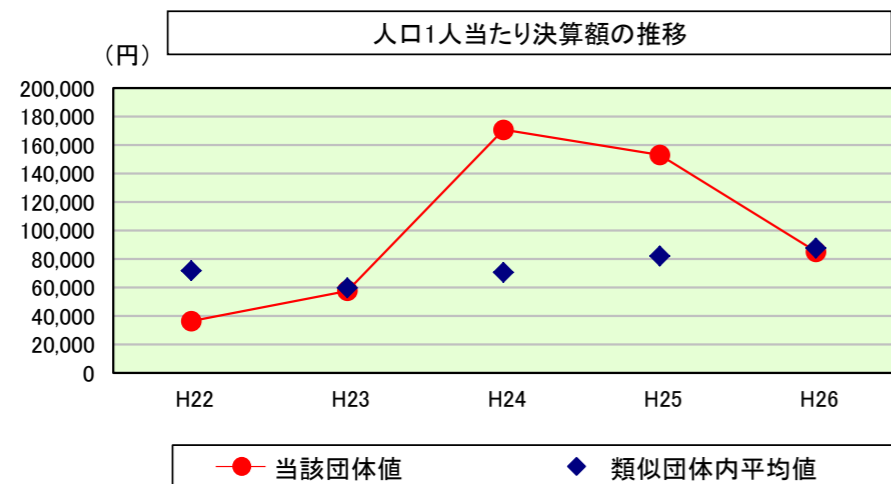


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	437,164	29,498	48,551	▲ 39.2
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	225,130	15,191	20,444	▲ 25.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	6,684	451	4,415	▲ 89.8
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	64,268	4,337	1,952	▲ 122.2
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	5	-
▲特定財源の額	-	-	▲ 2,359	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 511,426	▲ 34,509	▲ 50,288	▲ 31.4
合計	221,820	14,968	22,719	▲ 34.1

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

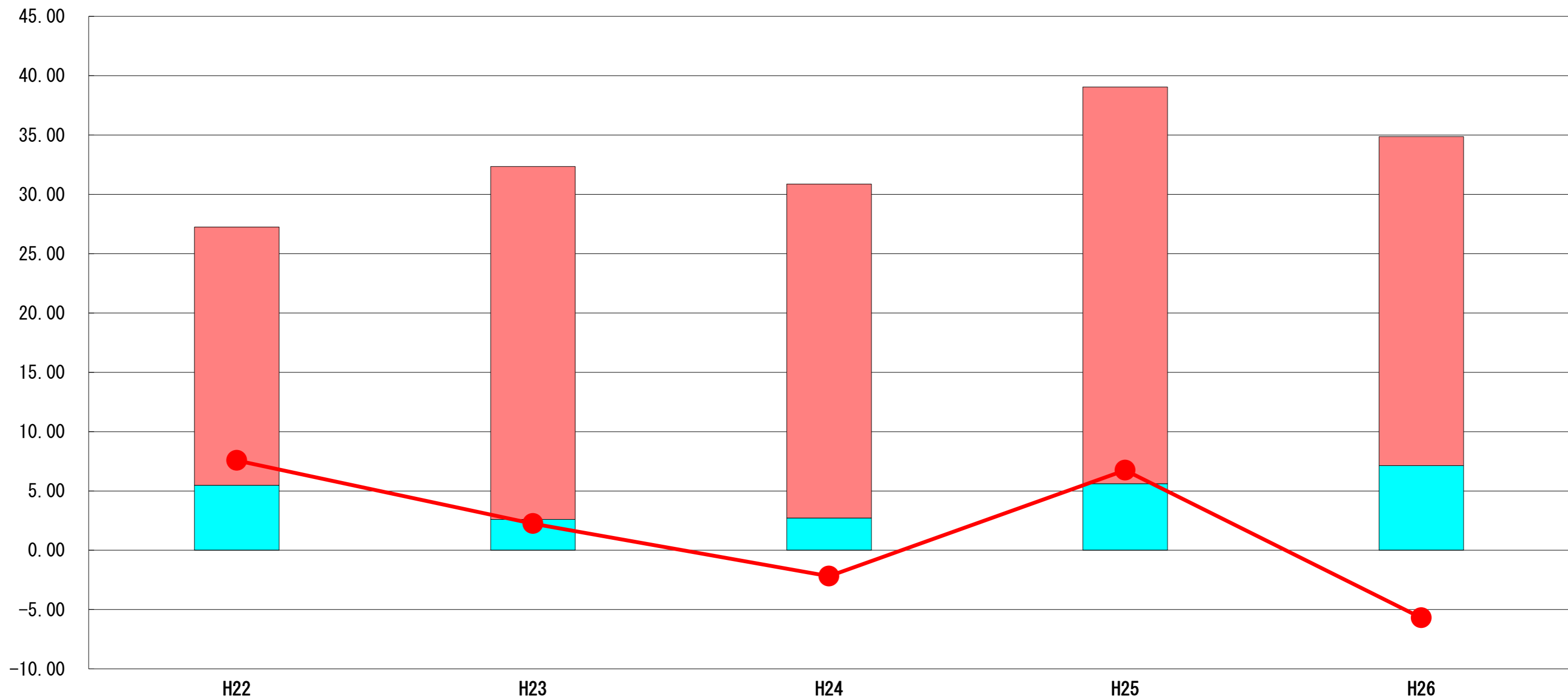
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H22	555,800	36,441	▲ 2.4	71,812	25.0	▲ 27.4
うち単独分	204,881	13,433	▲ 38.9	35,025	3.1	▲ 42.0
H23	869,310	57,658	58.2	59,829	▲ 16.7	74.9
うち単独分	327,088	21,695	61.5	33,669	▲ 3.9	65.4
H24	2,550,083	170,700	196.1	70,582	18.0	178.1
うち単独分	890,845	59,632	174.9	36,117	7.3	167.6
H25	2,281,125	153,075	▲ 10.3	81,990	16.2	▲ 26.5
うち単独分	938,098	62,951	5.6	34,482	▲ 4.5	10.1
H26	1,261,343	85,111	▲ 44.4	87,551	6.8	▲ 51.2
うち単独分	644,344	43,478	▲ 30.9	43,994	27.6	▲ 58.5
過去5年間平均	1,503,532	100,597	39.4	74,353	9.9	29.5
うち単独分	601,051	40,238	34.4	36,657	5.9	28.5

(5) 実質収支比率等に係る経年分析 (市町村)




平成26年度

福島県棚倉町

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H22	H23	H24	H25	H26
 財政調整基金残高		21.77	29.74	28.15	33.44	27.73
 実質収支額		5.47	2.60	2.72	5.61	7.14
 実質単年度収支		7.57	2.25	▲ 2.18	6.74	▲ 5.69

分析欄

東日本大震災に伴い予算規模が増大している中、実質収支額については対前年度比1.53%増となった。

また、実質単年度収支については、財政調整基金等の取崩しを行ったことから、平成25年度から一転してマイナスとなった。

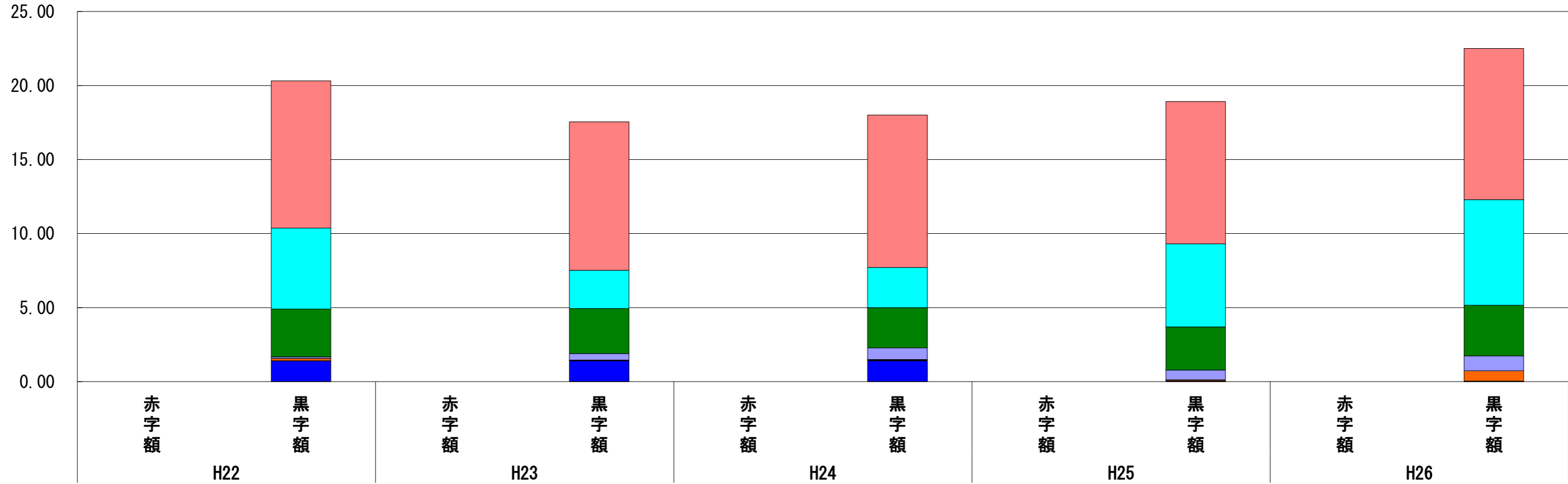
引き続き適切な執行管理に努め、健全な財政運営をしてまいりたい。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成26年度

福島県棚倉町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H22	H23	H24	H25	H26
上水道事業会計		9.95	10.03	10.30	9.61	10.22
一般会計		5.46	2.58	2.71	5.61	7.13
国民健康保険特別会計		3.24	3.04	2.72	2.91	3.41
介護保険特別会計		0.10	0.44	0.79	0.67	1.01
公共下水道事業特別会計		0.16	0.02	0.03	0.06	0.70
農業集落排水事業特別会計		0.00	0.00	0.03	0.02	0.02
後期高齢者医療特別会計		0.00	0.01	0.01	0.01	0.02
簡易水道事業特別会計		0.01	0.02	0.01	0.03	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		1.40	1.41	1.41	0.00	0.00

分析欄

一般会計については実質収支額の増加により比率が上昇した。より適切な財政運営に努め、比率の維持、向上を図りたい。
 上水道事業会計については、独立採算の原則に立ち返り、料金の適正化に努め、比率の向上を図りたい。
 その他の会計については、現状水準の維持に努めつつも、運営のより適正化を図りたい。

なお、平成26年度においても赤字を生じている会計はない。

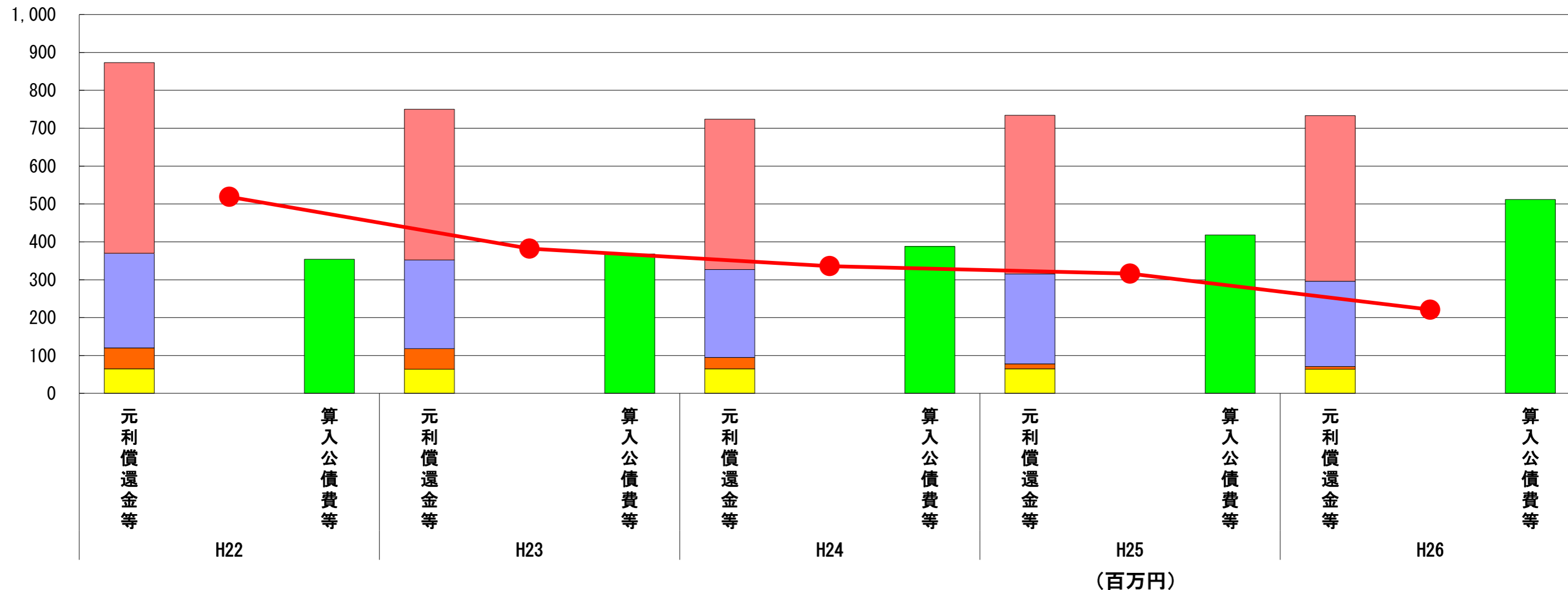
※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成26年度

福島県棚倉町

(百万円)



分子の構造		年度	H22	H23	H24	H25	H26
元利償還金等 (A)	元利償還金		503	398	397	419	437
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		250	234	232	237	225
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		55	54	30	13	7
	債務負担行為に基づく支出額		65	64	65	65	64
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		354	368	388	418	512
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		519	382	336	316	221

分析欄

平成21年度をピークに元利償還金等が減少に転じ、一方では臨時財政対策債等の増により算入公債費比等は増加していたため、実質公債費比率の分子は近年下降傾向であった。

しかし、平成24・25年度に起債した高額の町債（主に緊急防災・減災事業債や辺地対策事業債）の元金償還開始を控え、元利償還金が大きく上昇に転じる見込みであり、引き続き計画的な事業実施と起債に依存することのない財政運営に努めたい。

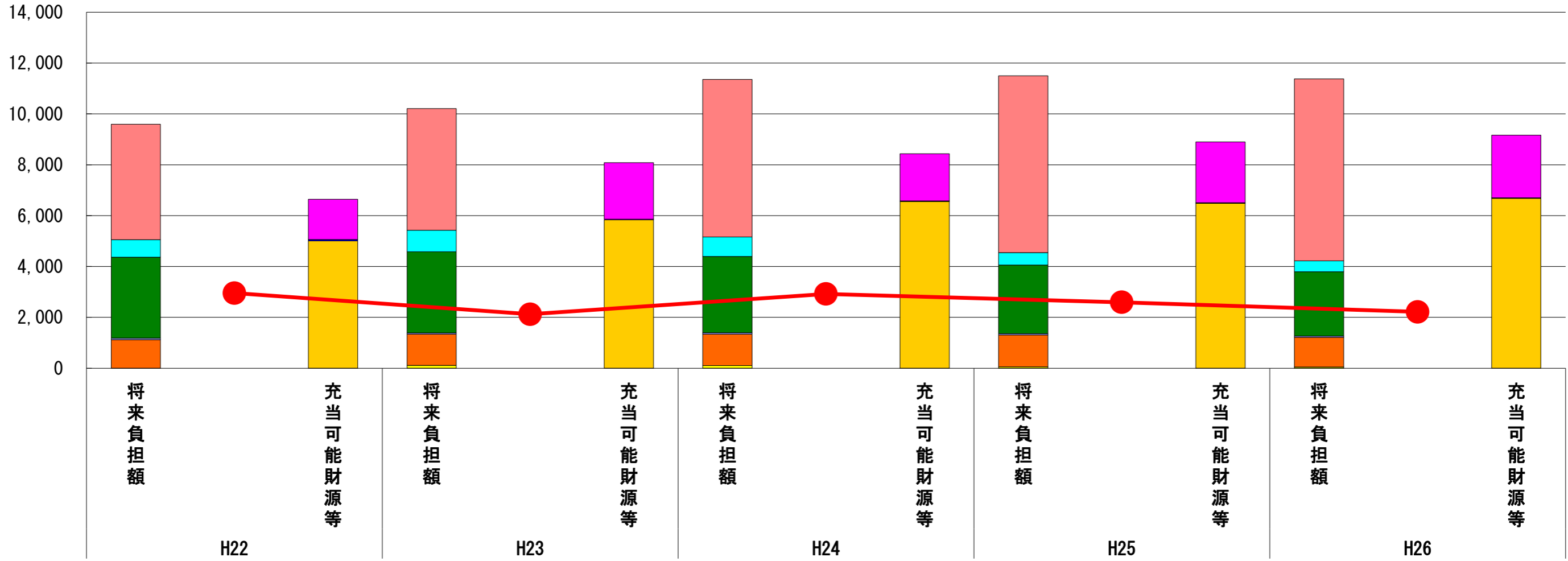
※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成26年度

福島県棚倉町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H22	H23	H24	H25	H26
将来負担額(A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,543	4,784	6,199	6,954	7,159
	債務負担行為に基づく支出予定額		683	839	764	489	425
	公営企業債等繰入見込額		3,182	3,201	3,000	2,697	2,531
	組合等負担等見込額		65	47	56	53	50
	退職手当負担見込額		1,122	1,226	1,233	1,249	1,167
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	110	105	56	48
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等(B)	充当可能基金		1,578	2,222	1,861	2,398	2,467
	充当可能特定歳入		55	31	20	22	16
	基準財政需要額算入見込額		5,008	5,833	6,556	6,483	6,683
(A) - (B)	将来負担比率の分子		2,954	2,122	2,920	2,593	2,214

分析欄

高比率の町債の繰上償還等を実施し、町債残高の縮減を図ってきたが、平成24・25年度に高額の起債（臨時財政対策債、辺地対策事業債や緊急防災・減災事業債）をし、町債残高が大幅に増加したことに伴い、下降傾向であった将来負担比率の分子が上昇に転じた。

第6次棚倉町振興計画の目標達成に向けて、今後も住民ニーズを的確に把握したうえで、必要性、緊急性、費用対効果等の観点から、これまで以上に厳格かつ徹底した事業選択を行い、計画的な事業実施をもって財政健全化を図りたい。

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。